

# 令和2年度生野区の取組み 振り返りについて ( 全 編 )

令和3年度生野区区政会議  
第1回全体会



令和3年9月



# 目 次

・ 生野区将来ビジョン 2018-2021	5
くらしの安全・安心部会関連	
・ 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち への課題	6
・ 令和2年度 主な取組 (安全・安心)	7
・ (1-1) 地域自主防災力の強化	8
・ (1-2) 災害発生時の的確な対応	10
・ (1-3) 空き家等や老朽住宅への対策	12
・ (2-1) 犯罪の防止	14
・ (2-2) 事故の防止	16
・ (3-1) すべての世代の健康づくり	17
・ (3-2) 身近な見守り・支えあい	21
・ (3-3) 「地域包括ケアシステム」の構築・推進	24
・ (3-4) 持続可能な地域公共交通の検討	28
・ (4-1) 真に支援が必要な方への確実な対応	30
・ (4-2) 貧困の連鎖を断ち切るための支援	34
・ (5-1) 人々の人権を互いに尊重し認め合える環境づくり	38
・ (5-2) 外国籍住民とのコミュニケーション媒体の活用・地域住民との交流促進	40

# 目 次

## こどもの未来部会関連

- ・子育てにやさしく教育につよいまち への課題 42
- ・令和2年度 主な取組 (こども未来) 43
- ・(1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり 45
- ・(2-1) 次世代の学校づくり(学校配置の見直し) 49
- ・(2-2) 次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現) 52
- ・(2-3) 次世代の学校づくり(学校・教育コミュニティ支援) 60
- ・(2-4) まちの教育力を上げる 62
- ・(2-5) 学校跡地を核としたまちの活性化 64

## まちの未来部会関連

- ・いざよひ豊かな魅力のあるまち への課題 66
- ・令和2年度 主な取組 (まち未来) 67
- ・(1-1) ものづくりの伝統を守り、受け継がれるための支援 68
- ・(1-2) 空き家の利活用による新たな魅力づくり 70
- ・(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透 72

# 目 次

## まちの未来部会関連（つづき）

- ・（2－2）区民のわがまち意識を育てる 74
- ・（3－1）地域活動協議会（まち協）の支援について 76
- ・（3－2）地域活動協議会（まち協）の自律運営促進について 78

## 目標達成状況

- ・くらしの安全・安心部会関連 80
- ・こどもの未来部会関連 81
- ・まちの未来部会関連 82

# 生野区将来ビジョン 2018-2021

誰にも「居場所」と「持ち場」があり

「持ち場」が「つながって」いくまち をめざして

## 未来志向のまちづくり

### 安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

しっかりしたセーフティネットのもと、ひとりも取りこぼされることなく、みんながお互いに思いやり支えあい助けあえるまち

### 子育てにやさしく教育につよいまち

安心して子育てができる環境のもと、未来あるこどもがたちがいきいきと学び成長していくまち

### いろどり豊かな魅力のあるまち

たくさんの方が訪れ、住んで、住み続けたいと思えるような、いろんな世代にとって住みやすく多彩な魅力のあるまち

# 『安全・安心を身近に感じて暮らせるまち』への課題

～「令和2年度 生野区運営方針」より～

防災・防犯

- 災害時に機能する**自主防災体制を強化**するための支援が必要。
- 土地建物所有者による**自主建替**に向けた地域主体の取組への支援が必要。
- **空家の所有者へ適正管理**を求めるとともに、空家発生防止の周知が必要。
- **街頭犯罪の抑止**に向けた取組を地域住民と連携して進めるとともに、地域防犯の人的基盤を補完するために防犯カメラ等の活用が必要。
- **特殊詐欺**にあいやすい高齢者への周知・啓発が必要。
- 警察と連携し、**自転車の安全で適正な利用**の周知・啓発が必要。

福祉・人権・多文化

- 各種**健(検)診の重要性**の啓発とともに、健康への関心を高める周知が必要。
- 公的な福祉サービスだけでは解決できない地域の多様な課題に対して、地域の**担い手の育成やネットワークづくり**等、持続可能な仕組みが必要。
- 区の特性を踏まえた**地域包括ケアシステムの構築**を進めることが必要。
- 重大虐待ゼロに向けて、民間事業者を巻き込んだ**子育て支援の連携体制の構築**が必要。
- 各種**人権課題**への理解を深め、偏見や差別をなくす取組が必要。
- 在日韓国・朝鮮人をはじめ、近年増加するニューカマーを含めた**すべての外国籍住民への必要な情報提供、多文化への理解・啓発の推進やコミュニティづくり**への支援が必要。

令和2年度主な取組  
(くらしの安全・安心部会関連)

**災害に備えて**

地域自主防災力の強化・災害発生時の的確な対応・空家等や老朽住宅への対策

**犯罪・事故の防止に向けて**

犯罪の防止・事故の防止

**ずっと安心して暮らせる環境づくり**

すべての世代の健康づくり

身近な見守り・支えあい

「地域包括ケアシステム」の構築・推進

持続可能な地域公共交通の検討

**ひとりもとりこぼさない支援を**

真に支援が必要な方への確実な対応

貧困の連鎖を断ち切るための支援 ～貧困の連鎖をくいとめるために～

**すべての人々の人権を互いに尊重し認め合える環境づくり**

人々の多様性を尊重し、認めあえる環境づくり

外国籍住民とのコミュニケーション媒体の活用・地域住民との交流促進

# (1-1) 地域自主防災力の強化

## ◆取組実績

共助による減災に向けた地域自主防災活動を支援するための取組

- 地域防災訓練の支援（4地域）
- 地域防災マップ作り替え作成支援：1地域（実施済16地域）
- 災害発生時における応急生活物資の供給に関する協力事業者との協定の締結
- コロナ禍における災害時の避難（分散避難等）についての周知など



地域防災訓練

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。

### 知っておくべき5つのポイント

- 避難とは、「難」を「避」けること。  
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校だけでなく、安全な親戚や知人宅に避難することも考えてみましょう。
- マスク・消毒液・体温計が不足しています。  
できるだけ自ら携帯してください。
- 防災マップやハザードマップなどで自宅付近が安全かどうか確認してください。
- 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

【問い合わせ先】 生野区役所 地域まちづくり課(防災担当) TEL 6715-9022

分散避難周知チラシ

## 【令和2年度業績目標】

- ・日頃から、減災に向けた自助・共助の防災対策の必要を感じ、日頃からの取組活動が重要と感じている地域住民の割合

**目標:90%以上 ⇒ 実績:91.1%**

目標達成

- ・市民防災マニュアル、区や地域の防災マップ、水害ハザードマップ、地域防災計画などが作成されていることを知っている区民の割合

**目標:65%以上 ⇒ 実績:62.8%**

目標未達成

### ◎課題

コロナウィルス感染防止対策を講じた訓練等の開催方法の支援や、人が集まらなくてもできる周知啓発手法の工夫。

### ◎今後の方向性

ホームページや広報誌、SNS等を活用した自助や分散避難についての啓発や防災マップの周知に加え、少人数での地域自主防災組織の机上訓練や無線訓練などの提案、支援。

## (1-2) 災害発生時の的確な対応

### ◆取組実績

- ・ 区職員災害対応訓練 (1回)
- ・ 行政機関の連携による災害時想定訓練 (1回)
- ・ 「生野区災害時協力事業所・店舗等登録制度」  
協力事業所・店舗等の募集 (通年)
- ・ 避難所運営マニュアル コロナ対策編  
の策定および周知 など



「生野区災害時協力事業所・店舗等登録制度」チラシ



コロナ感染対策に対応した  
避難所設営訓練

## 【令和2年度 業績目標】

- ・防災訓練実施後、アンケートで「自分の役割を理解できた」と回答した区職員の割合

目標:90%以上 ⇒ 実績 97%

目標達成



行政機関の連携にとる災害時想定訓練

### 行政機関の連携による災害時想定訓練 参加者の意見

- ・他機関の行動・方針を聞くことができ、実災害時での連携に活かせると思った
- ・このような訓練は今まで実施されておらず、新たな試みで良かった。継続して開催してほしい

# (1-3) 空き家等や老朽住宅への対策

## ◆取組実績

大阪市空き家等対策計画を踏まえた、多様な活動主体との協働による対策など、区内の空き家等に関する諸課題の解決に向けた取組

- ・ 地域による老朽住宅や空家の建替え・利活用の促進、新たに空家を生み出さないためのセミナー（シンポジウム）の開催（1回）
- ・ 建替えのアイデア集「建替えのすゝめ」のHP等周知。
- ・ 各種専門団体の相談窓口や空き家利活用改修補助制度などのチラシ配架（通年）
- ・ 特定空き家等の現地確認、是正のための助言・指導等の実施（57件）



生野空き家シンポジウム



相談窓口チラシ

## 【令和2年度 業績目標】

- ・周辺の特定期空家等に不安を感じている区民の割合

**目標：8%以下 ⇒ 実績：13.6%**

目標未達成

- ・特定空家等の解体や補修等による是正件数

**目標：20件以上 ⇒ 実績：40件**

目標達成

### ◎課題

- ・空家所有者に対し、活用・売却などの啓発や、相談窓口の周知、専門機関との連携が必要。

### ◎今後の方向性

- ・空家所有者に対する各種相談窓口の周知・啓発
- ・大阪府不動産コンサルティング協会等の専門団体との情報共有や活用についての情報収集などの連携。
- ・特定空家等の調査や指導・解体・修繕等の是正の促進。

## (2-1) 犯罪の防止

### ◆ 取組実績

- ・区民と協働した生野区全域一斉パトロール  
(中止)※コロナの影響 → 青パトによる巡回強化
- ・地域安全センター等での防犯教室  
(出前講座): 12回
- ・小学生を対象とした防犯標語「おこのみやき」  
ガチ☆メン大会の実施: 1回
- ・地域安全防犯カメラの設置: 30箇所



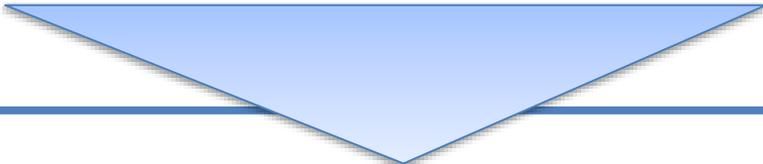
地域安全防犯カメラの設置



防犯標語「おこのみやき」 第7回生野区ガチ☆メン競技大会



メンコの裏面 防犯標語



## 【令和2年度業績目標】

参加者アンケートで防犯意識が高まった割合 **目標 70%以上**

- 地域安全センター等での防犯教室等出前講座：**実績 100%**
- ガチ☆メン大会：**実績 68%**（未達成）

目標未達成

### ◎課題

新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、各小学校やPTA、青少年指導員等、地域も参画し、学校と地域ぐるみで、子どもも大人も防犯意識を醸成することができる防犯出前講座「ガチ☆メン大会」が区内各地域で開催できなかったことが、防犯意識の高まりにつながらなかったものと考えられる。感染防止対策を講じた開催方法等を検討が必要。

### ◎今後の方向性

新型コロナウイルス禍の状況に応じて、参加人数を調整するなど、感染防止対策の強化し開催できるよう取り組む。

## (2-2) 事故の防止

### ◆取組実績

- ・小学校等と連携した交通安全教室の開催 12回
- ・警察、地域団体等と協働した街頭啓発(開催中止)※新型コロナウイルス感染症の影響  
→ 大阪シティバス内での交通安全アナウンスの実施



《自転車安全教室》



### 【令和2年度 業績目標】

- ・交通安全教室参加者アンケートで自転車交通マナーの意識が高まった割合  
目標 : 50%以上 ⇒ 実績 : 100%

目標達成